

次のAI時代に乗り遅れないためには

事例付き3分で分かる

GPT×RPAのビジネス活用

業務がみるみる自動化されていく
生成AIオートメーション



INDEX

1. GPTとは何なのか
2. RPAを簡単に振り返り
3. GPT×RPAで何ができるのか
4. GPT×RPAの活用事例
5. ソリューションのご紹介



GPT (Generative Pre-trained Transformer) は、OpenAI社が開発を行った自然言語処理のための先進的なモデルで、特に文章の生成に優れた性能を持ちます。このGPTの技術を応用し、文脈を重視した、より人間らしい対話の実現を可能にしたのがChatGPTです。

GPT 自然な文章作成が得意 ▶

Chat GPT GPTを応用して自然な対話ができるようになった

Chat GPTに得意な事を聞いてみた

Chat GPTは何が得意かを箇条書きで教えて下さい。



自然な文章生成と対話



多言語対応 (翻訳など)



文章の要約と書き足し



秘書 (情報収集・アイデア出しなど)

RPAを簡単に振り返り



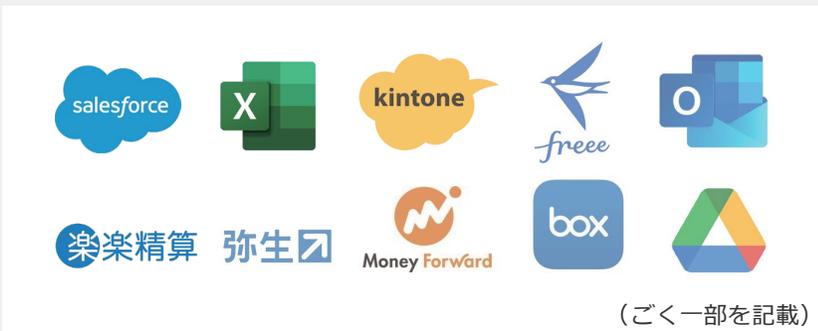
RPA (Robotic Process Automation) は、日々 PCで行われている一連の作業を記憶し、自動化してくれるソフトウェアのロボットです。本格的なプログラミングの知識を必要とせず、現場の方でもロボット作成が行えるのが特長です。

こんな方にオススメ!

定期的に同じ作業を繰り返している / 誰がやっても結果が変わらない作業がある

RPAが得意なことは

様々なワークフローの自動化に柔軟に対応していくことができます。



(ごく一部を記載)

※ロゴマークは各社の登録商標または商標



GPTとRPAの強みを活かすことで 日常業務のさらなる自動化を実現していくことができます。

-  自然な文章生成と対話
-  文章の要約と書き足し
-  多言語対応(翻訳など)
-  秘書 (情報収集・アイデア出しなど)


自動化の加速

-  データの検索・抽出
-  アプリ操作
-  ファイルの作成
-  データの加工集計
- 
-  社内外システム連携
-  データの確認・判断
-  システム入力・登録
-  Webクローリング

GPT×RPAで気を付けるべきこと

- 1 セキュリティ :** GPTには学習機能があるため会社の機密情報などを扱う業務は避けましょう。機密情報を扱う場合は学習を拒否する機能もあるためIT部門と協議して利用しましょう。
- 2 情報の正確性 :** GPTはもっともらしい文章の作成を行いますが、その内容は間違えることがあります。RPAで自動化する際は必ず人の目でアウトプットのチェックを行う工程を挟みましょう。

CASE 1 : **カスタマーサポート業務**



**お客様からの問い合わせメールをRPAでChat GPTに入力し、
回答メールの下書きを自動で作成します。**

お問合せ窓口は自動で作成された下書きを微修正するだけで対応が可能になるため、回答速度の向上や省人化を実現できます。
また、RPAで回答漏れアラートを追加しクレームを予防したり、ChatGPTのファインチューニングを行うことで、より専門的な回答メールを作成することも可能になります。



CASE 2 : コンテンツの自動作成

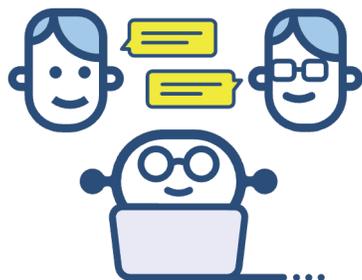


オウンドメディアなどに掲載する記事のネタだしや
記事本文の作成を行います。

マーケティング担当者は、記事の決定&内容の確認と微修正を行うだけで、RPAが各配信先(各SNSや
メルマガなど)に自動配信してくれます。
時間がかかっていた、記事作成のアイデア出し、構成作り、配信作業などを効率化できるため、記事の
クオリティ向上や量産または時短に貢献できます。



CASE 3 : 議事録やレポートの作成



会議や商談を行っているWEB会議ツールから
RPAが文字起こしデータをダウンロードし、Chat GPTが議事録を作成します。

事前準備しておいた議事録フォーマットに沿ってChatGPTが議事録を作成し、完成した議事録を担当者へ通知します。

さらに、商談管理ツールなどへ自動転記を行うことで、一元管理したり、不備によるアラート通知なども可能なため、社内会議やセールス業務の効率化に繋がります。

自動化

Web会議ツール



会議の内容を
自動で文字起こし

RPA



データをダウンロードし
ChatGPTに入力

Chat GPT



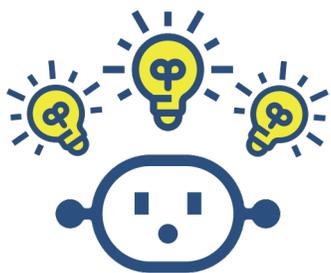
決めたフォーマットに
従って情報を整理・作成

担当者



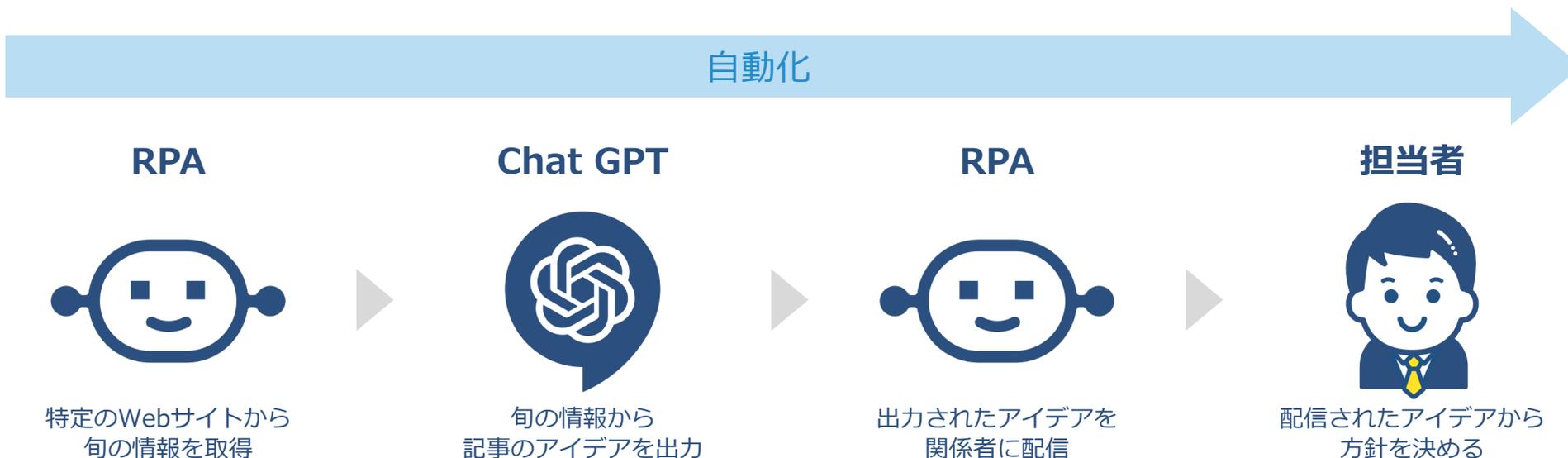
作成された議事録を
確認し微修正

CASE 4 : 記事のアイデア出し

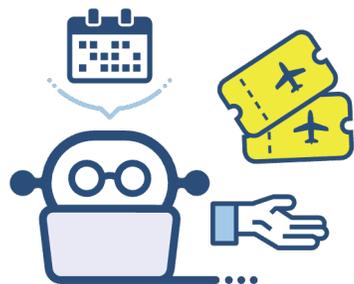


毎日、世間（市場）のニュースを元にして
旬の記事アイデアを自動配信します。

RPAが特定のサイトで、設定したキーワードに関するニュース記事を収集し、それを元にChatGPTが記事アイデアを作成・配信します。
担当者は、日々送られてくる記事アイデアから作成に取りかけられるため、リサーチやアイデア出しを効率化できます。そこからさらに記事作成までを自動化でつなげることも可能です。



CASE 5 : 航空券や会食の手配



秘書業務である、航空券手配や会食場所の検索・提案などを効率化・最適化するためのサポートをします。

各種手配に必要な情報を、Webから入力できるようにしておくことで、最適な提案をしてくれます。担当者は、提案された候補案から最適なものを選択して手配するだけになるので、意外と時間がかかっていたリサーチや検討のための時間削減ができます。

自動化

Webツール



候補日やリクエストが
入力される

RPA



データをダウンロードし
ChatGPTに入力

Chat GPT



条件に沿った
候補案と詳細を出力

担当者



候補案から選び
手配・予約する



無料で使い始めることができますので、
まずは是非一度お試しください。

【 利用開始までの手順 】

1. OpenAI社のWEBページへアクセス(<https://openai.com/blog/chatgpt>)
2. 画面右上の[Sign up]をクリックして必要事項を入力するだけ！



RPAについての無料相談を行っており、
専門スタッフが貴社に最適な活用方法などをご提案させていただきます。
無料トライアルでの利用も可能ですので、お気軽にご相談ください。



こちらのURLから直接アクセスいただけます。

▶ <https://rpa-technologies.com/inquiry/contact>

楽しい時代に進化する
BizRobo!